

「ものづくりのスペシャリスト」を目指して！

本校は、昭和40年琉球府立産業技術学校として開校し、昭和47年から沖縄県立那覇工業高等学校となり、今年度で創立60年目を迎えます。浦添市の南端、安謝川沿いに位置し、学校の周辺は工業系企業や「国立劇場おきなわ」があり、産業と文化の共存する活力ある教育環境となっております。

全日制は、「機械科」「電気科」「自動車科」「グラフィックアーツ科」「服飾デザイン科」があり、専門高校の特色を生かして、各種資格・検定指導に力を入れています。特にアーク溶接、ガス溶接、危険物、電気工事士、工事担任者、ガソリンエンジン整備士、グラフィックデザイン検定、CS技能評価試験(ワープロ、表計算)、ホームページ作成検定、家庭科技術検定(食物調理、被服製作、和服製作)、ファッション販売力検定、秘書技能検定等に多くの合格者が出ています。

各種コンテストや競技大会では、工業系で溶接大会、旋盤競技、相撲ロボット、アイデアロボット、ロボットアメリカンフットボール、スターリングテクノラリー等で活躍しており、ジャパンマイコンカーラリーやエコデンレースなどの全国大会にも出場しております。また、グラフィックアーツ科では全日本写真展 2023 高校生の部で銀賞になるなど、写真や映像、CG部門等で上位入賞を果たし、服飾デザイン科では、かりゆしデザインコンテストグランプリ受賞や那覇観光アンバサダーコスチュームデザイン賞など、様々な活躍があります。

部活動は、体育系の野球部、バレーボール部、バスケットボール部、硬式テニス部、弓道部、ボクシング部、空手部、水泳部、バドミントン部、文化・産業系の機械工作部、自動車工作部、電気工作部、写真部、ファッションデザイン部等があります。バレーボール部は令和7年度の沖縄県高等学校1年生バレーボール大会 準優勝、全日本バレーボール高等学校選手権大会沖縄県代表決定戦と沖縄県高等学校新人体育大会沖縄県高等学校新人バレーボール競技において3位に入るなど優秀な成績を収めております。

ものづくりに興味を持っている中学生の皆さん、本校で専門的な知識や技術を身につけ、沖縄から世界へ羽ばたく「ものづくりのスペシャリスト」を目指してみませんか。私達、教職員一同は「自主」「勤労」「敬愛」の校訓のもと、生徒の夢実現のため、社会人としての教養とマナーや各専門分野の知識と技能を身に付けていけるよう、全力で取り組んで参ります。

どうぞ、本校の教育活動についてご理解を頂き、保護者、地域、関係機関の皆さま方のご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和8年4月
沖縄県立那覇工業高等学校
校長 宮國 和也